

# カリキュラムマップについて

本学では、講義科目を順序立てて履修するためにカリキュラムマップを作成しています。

次のページにカリキュラムマップを掲載しました。  
カリキュラムマップによって以下のことがわかります。

1. 同じテーマの科目が年次進行にしたがって同じ行に表示されています。
2. それぞれの科目が何を学ぶための科目なのかが示されています。
3. それぞれの科目が、どの学位授与方針（ディプロマーポリシー）を達成するための科目なのかが示されています。
4. 専門科目や専門基礎科目と関連のある教養科目も示されています。

カリキュラム全体の構成を把握するうえでの参考にしてください。

作業療法学科 カリキュラムマップ (2020年度以降入学生)	ディプロマポリシーとの関連						開講年次			
	作業療法を実践するために必要な基本的知識を身につけている。	作業療法を実践するために必要な基本的技術を身につけている。	作業療法学を考究し発展させるために必要な基本的知識を身につけている。	作業療法を実践するために必要な文章力・対人的コミュニケーションの技能・プレゼンテーションとディスカッションの基本的技能を身につけている。	作業療法理論に基づき、生活行為の向上について、対象者の自律性と個性を尊重できる。	根拠に基づく作業療法(EBOT)の実践のために、問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、論理的な解決法を見いだせる。	1年次	2年次	3年次	4年次
臨床実習と4年間の総まとめ	○	○	○	○	○	○	701 見学実習(N)	702 訪問・通所実習(N)	703 評価実習(N)	704 総合臨床実習Ⅰ(N) 705 総合臨床実習Ⅱ(N) 581 作業療法総合セミナーⅠ(L) 582 作業療法総合セミナーⅡ(L)
研究力をみがく			○	○		○	158 情報処理(C) 156 統計の基礎(C)	288 統計と社会調査法(H)	412 作業療法研究法(J) 601 作業療法研究法演習Ⅰ(J)	602 作業療法研究法演習Ⅱ(J)
医療と心理と社会と作業療法	○		○	○	○		282 医学概論(H) 284 リハビリテーション概論(H) 314 リハビリテーション医学(G) 400 作業療法概論(J)		384 チーム医療概論(H)	
	○		○		○		110 心理学概論(A)	338 臨床心理学(G)		
	○		○		○		120 日本国憲法(B) 122 現代医療と福祉・介護(B) 128 生活と社会環境(A)		290 地域包括ケアシステム論(H) 460 作業療法管理運営・法規(O)	
基礎医学・臨床医学	○						202 解剖学Ⅰ(F) 203 解剖学Ⅱ(F)	204 解剖学Ⅲ(F) 206 解剖学実習(F)		
	○		○				210 生理学Ⅰ(F) 211 生理学Ⅱ(F)	214 生理学実習(F)		
	○		○			○	286 公衆衛生学(H)		318 救急医学(G) 346 臨床薬理学(G)	
	○		○				152 物理学(C) 154 基礎化学(C)			
	○		○				226 運動学Ⅰ(F)	227 運動学Ⅱ(F) 230 運動学実習(F)		
	○		○				262 微生物・免疫学(G) 300 病理学(G)	304 整形外科学(G) 302 内科学(G) 306 脳神経内科学(G) 308 小児科学(G) 316 老年医学(G)		
	○		○		○	○	310 精神医学Ⅰ(G)	311 精神医学Ⅱ(G)		
疾病や障害の理解とその作業療法	○		○		○		150 生命科学(C) 312 終末期医療(G) 164 食生活論(A)	342 リハビリテーション栄養学(G)		
	○	○	○		○			405 基礎作業学(J) 414 作業分析学実習Ⅰ(J)	415 作業分析学実習Ⅱ(J)	
	○	○	○		○	○		502 中枢神経障害作業療法学(L) 320 リハビリテーション障害学(G) 503 運動器障害作業療法学(L) 504 内部障害作業療法学(L)	510 身体障害作業療法治療学特論Ⅰ(運動器)(L) 511 身体障害作業療法治療学特論Ⅱ(中枢系)(L) 512 身体障害作業療法治療学実習(L)	
		○	○		○	○	500 機能活動代償学Ⅰ(L)		232 リハビリテーション工学(F) 501 機能活動代償学Ⅱ(L)	
	○	○	○		○			336 言語障害治療学(G)	542 生活行為向上作業療法学(L)	
	○		○		○	○		514 高次脳機能障害作業療法治療学(L)	516 高次脳機能障害作業療法治療学演習(L)	
	○	○	○		○	○		522 高齢期作業療法治療学(L)	540 日常生活適応学演習(L) 524 高齢期作業療法治療学演習(L) 526 高齢期作業療法治療学特論(L)	
	○	○	○		○	○	200 人間発達学(F)	518 発達障害作業療法治療学(L)	520 発達障害作業療法治療学演習(L)	
	○	○	○	○	○	○		532 精神障害作業療法治療学(L)	534 精神障害作業療法治療学演習(L) 563 精神障害作業療法治療学特論(L)	
疾病や障害の作業療法評価	○	○	○	○	○	○		562 地域作業療法学Ⅰ(M) 564 地域作業療法学実習(M)	566 地域作業療法学Ⅱ(M) 568 産業作業療法学(M)	
	○	○	○	○	○	○		440 作業療法評価学(K) 444 作業療法評価学演習(K) 446 作業療法評価学実習Ⅰ(K)	447 作業療法評価学実習Ⅱ(K)	
作業療法士に必要な教養			○	○			170 英語Ⅰ(D) 171 英語Ⅱ(D) 178 中国語Ⅰ(D) 179 中国語Ⅱ(D) 186 ロシア語Ⅰ(D) 187 ロシア語Ⅱ(D)	172 英語Ⅲ(D)		
			○	○			100 総合教養講座(A) 102 文章表現(A) 420 コミュニケーション技法(J) 132 キャリア入門(B)	135 キャリア形成(B)	134 キャリアビジョン(B)	
	○		○				152 物理学(C) 154 基礎化学(C)			
		○	○				196 生涯スポーツⅠ(E) 197 生涯スポーツⅡ(E)			

科目名の右側のカッコ内の記号は以下に示された科目の分野を表す

- |        |                   |                       |                       |           |                  |
|--------|-------------------|-----------------------|-----------------------|-----------|------------------|
| 教養科目   | A 人間と文化           | B 社会と制度               | C 自然と科学               | D 外国語     | E スポーツと健康        |
| 専門基礎科目 | F 人体の構造と機能及び心身の発達 | G 疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進 | H 保健医療福祉とリハビリテーションの理念 |           |                  |
| 専門科目   | J 基礎作業療法学         | K 作業療法評価学             | L 作業療法治療学             | M 地域作業療法学 | N 臨床実習 O 作業療法管理学 |

作業療法学科 カリキュラムマップ (2019年度入学生)	ディプロマポリシーとの関連						開講年次			
	作業療法を 実践するた めに必要な 基本的知識 を身につけ ている。	作業療法を 実践するた めに必要な 基本的技術 を身につけ ている。	作業療法学 を考究し発 展させるた めに必要な 基本的知識 を身につけ ている。	作業療法を 実践するた めに必要な 文章力・対 人的コミュ ニケーション の技能・プ レゼンテー ションとデ イスカッシ ョンの基本 的スキルを 身につけて いる。	作業療法理 論に基づ き、生活行 為の向上に ついて、対 象者の自律 性と個別性 を尊重でき る。	根拠に基づ く作業療法 (EBOT)の 実践のため に、問題を 発見し、解 決に必要な 情報を収 集・分析・整 理し、論理 的な解決法 を見いだせ る。	1年次	2年次	3年次	4年次
臨床実習と4年間の総まとめ	○	○	○	○	○	○	701 臨床実習 I (N)		702 臨床実習 II (N)	703 臨床実習 III (N) 704 臨床実習 IV (N) 581 作業療法総合セミナー I (L) 582 作業療法総合セミナー II (L)
研究力をみがく			○	○		○	158 情報処理(C) 156 統計の基礎(C)	288 統計と社会調査法(H)	412 作業療法研究法(J) 601 作業療法研究法演習 I (J)	602 作業療法研究法演習 II (J)
医療と作業療法	○		○				100 総合教養講座(A) 282 医学概論(H) 284 リハビリテーション概論(H) 314 リハビリテーション医学(G) 400,401 作業療法概論I・II(J)		384 チーム医療概論(H)	
基礎医学	○						110 心理学概論(A)	338 臨床心理学(G)		
	○		○				202 解剖学 I (F) 203 解剖学 II (F)	204 解剖学 III (F) 206 解剖学実習(F)		
	○		○			○	210 生理学 I (F) 211 生理学 II (F)	214 生理学実習(F)		
	○		○				286 公衆衛生学(H)		318 救急医学(G) 344 薬理学(G)	
	○		○				152 物理学(C) 154 基礎化学(C)	340 臨床栄養学(G)		
疾病や障害の理解とその作業療法	○				○		226 運動学 I (F)	227 運動学 II (F) 230 運動学実習(F)	538 臨床運動学(L)	
	○				○		122 現代医療と福祉・介護(B) 128 生活と社会環境(A) 164 食生活論(A) 150 生命科学(C)			
	○	○	○		○		404 基礎作業学I(J)	405 基礎作業学II (J) 414 作業分析学実習I(J)	415 作業分析学実習 II (J) 418 作業療法実践と理論(J) 422 作業療法管理運営・法規(J)	
	○	○	○		○	○		502 中枢神経障害作業療法学(L) 320 リハビリテーション障害学(G) 503 運動器障害作業療法学(L) 504 内部障害作業療法学(L)	511 身体障害作業療法治療学特論 II (中枢系)(L) 510 身体障害作業療法治療学特論 I (運動器)(L) 512 身体障害作業療法治療学実習(L)	
		○	○		○	○	500 機能代償学(L)		232 リハビリテーション工学(F)	
	○		○				300 病理学(G)	304 整形外科(G) 302 内科学(G) 306 神経内科学(G) 308 小児科学(G) 316 老年医学(G)		
	○	○	○		○			336 言語障害治療学(G)		
	○		○		○	○	310 精神医学 I (G)	311 精神医学 II (G)		
	○		○		○	○		514 高次脳機能障害作業療法治療学(L)	516 高次脳機能障害作業療法治療学演習(L)	
	○	○	○		○	○		522 高齢期作業療法治療学(L)	540 日常生活適応学演習(L) 524 高齢期作業療法治療学演習(L) 526 高齢期作業療法治療学特論(L)	
	○	○	○		○	○	200 人間発達学(F)	518 発達障害作業療法治療学(L)	520 発達障害作業療法治療学演習(L)	
疾病や障害の作業療法評価	○	○	○	○	○	○		532 精神障害作業療法治療学(L)	534 精神障害作業療法治療学演習(L) 536 精神障害作業療法治療学特論(L)	
	○	○	○	○	○	○	560 地域作業療法学総論(M)	562 地域作業療法学演習(M) 564 地域作業療法学実習(M)	566 地域作業療法学特論(M) 568 地域健康支援学(M)	
作業療法士に必要な教養	○			○			170 英語 I (D) 171 英語 II (D) 178 中国語 I (D) 179 中国語 II (D) 186 ロシア語 I (D) 187 ロシア語 II (D)	172 英語 III (D)		
				○			102 文章表現(A) 529 コミュニケーション技法(L) 132 キャリア入門(B)			
			○				120 日本国憲法(B) 196 生涯スポーツ I (E) 197 生涯スポーツ II (E)			

科目名の右側のカッコ内の記号は以下に示された科目の分野を表す

教養科目	A 人間と文化	B 社会と制度	C 自然と科学	D 外国語	E スポーツと健康
専門基礎科目	F 人体の構造と機能及び心身の発達	G 疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	H 保健医療福祉とリハビリテーションの理念		
専門科目	J 基礎作業療法学	K 作業療法評価学	L 作業療法治療学	M 地域作業療法学	N 臨床実習

作業療法学科 カリキュラムマップ (2016年度～2018年 度入学生)	ディプロマポリシーとの関連						開講年次				
	作業療法を 実践するた めに必要な 基本的知識 を身につけ ている。	作業療法を 実践するた めに必要な 基本的技術 を身につけ ている。	作業療法を 考究し発 展させるた めに必要な 基本的知識 を身につけ ている。	作業療法を 実践するた めに必要な 文章力・対 人的コミュ ニケーション の技能・プレ ゼンテーショ ンとディス カッション の基本的技 能を身につ けている。	作業療法理 論に基づ き、生活行 為の向上に ついて、対 象者の自律 性と個別性 を尊重でき る。	根拠に基づ く作業療法 (EBOT)の 実践のため に、問題を 発見し、解 決に必要な 情報を収 集・分析・整 理し、論理 的な解決法 を見いだせ る。	1年次	2年次	3年次	4年次	
臨床実習と4年間の 総まとめ	○	○	○	○	○	○	701 臨床実習Ⅰ(N)		702 臨床実習Ⅱ(N)	703 臨床実習Ⅲ(N) 704 臨床実習Ⅳ(N) 581 作業療法総合セミナーⅠ(L) 582 作業療法総合 セミナーⅡ(L)	
研究力をみがく			○	○		○	158 情報処理Ⅰ(C) 159 情報処理Ⅱ(C) 156 統計の基礎(C)	288 統計と社会調査法(H)	412 作業療法研究法(J) 601 作業療法研究法演 習Ⅰ(J)	602 作業療法研究法演習Ⅱ(J)	
医療と作業療法	○		○				100 総合教養講座(A) 282 医学概論(H) 284 リハ ビリテーション概論(H) 314 リハビリテーション医学(G) 400,401 作業療法概論Ⅰ・Ⅱ(J)		384 チーム医療概論(H)		
基礎医学	○		○				110 心理学概論(A)	338 臨床心理学(G)			
	○		○				202 解剖学Ⅰ(F) 203 解剖学Ⅱ(F)	204 解剖学Ⅲ(F) 206 解剖学実習(F)			
	○		○			○	210 生理学Ⅰ(F) 211 生理学Ⅱ(F)	214 生理学実習(F)			
	○		○				286 公衆衛生学(H)		318 救急医学(G) 344 薬理学(G)		
	○		○				152 物理学(C) 154 基礎化学(C)	340 臨床栄養学(G)			
疾病や障害の理解 とその作業療法	○				○		226 運動学Ⅰ(F)	227 運動学Ⅱ(F) 230 運動学実習(F)	538 臨床運動学(L)		
	○				○		122 現代医療と福祉・介護(B) 128 生活と社会環 境(A) 164 食生活論(A) 150 生命科学(C)				
	○	○	○		○		404 基礎作業学Ⅰ(J)	405 基礎作業学Ⅱ(J) 414 作業分析学実習Ⅰ(J)	415 作業分析学実習Ⅱ(J) 418 作業療法実践と 理論(J) 422 作業療法管理運営・法規(J)		
	○	○	○		○	○		502 中枢神経障害作業療法学(L) 320 リハビリテ ーション障害学(G) 503 運動器障害作業療法学(L) 504 内部障害作業療法学(L)	511 身体障害作業療法治療学特論Ⅱ(中枢系) (L) 510 身体障害作業療法治療学特論Ⅰ(運動 器)(L) 512 身体障害作業療法治療学実習(L)		
	○	○	○		○	○	500 機能代償学(L)		232 リハビリテーション工学(F)		
	○		○		○		300 病理学(G)	304 整形外科学(G) 302 内科学(G) 306 神経内 科学(G) 308 小児科学(G) 316 老年医学(G)			
	○	○	○		○	○		336 言語障害治療学(G)			
	○		○		○	○	310 精神医学Ⅰ(G)	311 精神医学Ⅱ(G)			
	○	○	○		○	○		514 高次脳機能障害作業療法治療学(L)	516 高次脳機能障害作業療法治療学演習(L)		
	○	○	○		○	○		522 高齢期作業療法治療学(L)	540 日常生活適応学演習(L) 524 高齢期作業療 法治療学演習(L) 526 高齢期作業療法治療学特 論(L)		
疾病や障害の作業 療法評価	○	○	○	○	○	○	200 人間発達学(F)	518 発達障害作業療法治療学(L)	520 発達障害作業療法治療学演習(L)		
	○	○	○	○	○	○		532 精神障害作業療法治療学(L)	534 精神障害作業療法治療学演習(L) 536 精神 障害作業療法治療学特論(L)		
	○	○	○	○	○	○	560 地域作業療法学総論(M)	562 地域作業療法学演習(M) 564 地域作業療法 学実習(M)	566 地域作業療法学特論(M) 568 地域健康支援 学(M)		
作業療法士に必要な 教養	○	○	○	○	○	○	440 作業療法評価学Ⅰ(身障・老年)(K) 441 作業 療法評価学Ⅱ(精神・発達)(K) 444 作業療法評 価学演習(K) 446 作業療法評価学実習Ⅰ(K)		447 作業療法評価学実習Ⅱ(K)		
				○			170 英語Ⅰ(D) 171 英語Ⅱ(D) 178 中国語Ⅰ(D) 179 中国語Ⅱ(D) 186 ロシア語Ⅰ(D) 187 ロシ ア語Ⅱ(D)	172 英語Ⅲ(D)			
			○				102 文章表現(A) 529 コミュニケーション技法(L)	133 現代社会とキャリアプランⅠ(B)	134 現代社会とキャリアプランⅡ(B)		
		○				120 日本国憲法(B) 196 生涯スポーツⅠ(E) 197 生涯スポーツⅡ(E)					

科目名の右側のカッコ内の記号は以下に示された科目の分野を表す

教養科目	A 人間と文化	B 社会と制度	C 自然と科学	D 外国語	E スポーツと健康
専門基礎科目	F 人体の構造と機能及び心身の発達	G 疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	H 保健医療福祉とリハビリテーションの理念		
専門科目	J 基礎作業療法学	K 作業療法評価学	L 作業療法治療学	M 地域作業療法学	N 臨床実習